

医療提供対応状況について（介護施設）～詳細～

Page 1

登録No 158

1. 施設名	ケアハウスふれあい		
2. 住所	〒	800-0208	
	小倉南区沼本町4-2-60		
	TEL	093-475-7021	
	FAX	093-475-7023	
3. 地区	小倉南区		沼本町
4. 入所相談対応者	公開	①氏名	岩尾 美由紀
		①職種	施設長
		②氏名	—
		②職種	—
5. 施設種別	その他		
	【補足】『その他』（詳細）	ケアハウス（特定施設入居者生活介護）	
6. 施設の居室 タイプ・ベッド数	ユニット型		
	【補足】『従来型』（詳細）	①個室	あり
		②ベッド数	50床
7. ショートステイ	あり	【補足】	—
8-1. 看護職員の 雇用状況	雇用している		
	①常 勤	4人	
	②非常勤	3人	
8-2. 看護職員の 夜勤体制	公開	対応していない	
		【補足】	
		①『オンコール対応』時間	—
		②『その他』（詳細）	—
9. 施設の入所基準 ～介護度～	×	自立	⇒【補足】 — (年齢)
	○	要支援 1	
	○	要支援 2	
	○	要介護 1	
	○	要介護 2	
	○	要介護 3	
	○	要介護 4	
	○	要介護 5	



当掲載内容は2024年3月に実施した調査回答を基にしています。
最新の対応状況は、当該施設へご確認ください。

1. 施設名	ケアハウスふれあい		
10-1. 施設の入所基準 ～若年性認知症～	公開	若年性認知症患者の受入に係る相談対応の可否 ○	
10-2. 施設の入所基準 ～その他～	公開	受入の可否	
		○	生活保護
		—	身元保証人がいない
10-3. 施設の入所基準 ～医療対応状況～	対応可能な項目について		
	A	B	※A…入所時、B…ショートステイ時
	—	—	経管栄養（胃瘻・腸瘻）
	—	—	経管栄養（経鼻）
	○	—	C Vポート
	—	—	中心静脈栄養
	○ 1回/日のみ	—	血糖・インスリン注射
	—	—	点滴静脈輸液
	—	—	褥瘡処置
	○	—	膀胱留置カテーテル
	—	—	膀胱瘻
	—	—	導尿（自己のみ）
	—	—	気管切開
	—	—	人工呼吸器
	○	—	酸素吸入
	—	—	腎瘻
	○	—	浣腸・摘便
	—	—	ストーマ（消化器・尿路）
	—	—	血液透析
	—	—	腹膜透析
	—	—	感染症（MRSA・疥癬他）
	—	—	神経難病
	—	—	喀痰吸引
	—	—	— 喀痰吸引（夜間）
	—	—	— 喀痰吸引（昼間）
	○	—	終末期
	—	—	— 麻薬を用いた疼痛管理
	—	—	○ 施設にて看取り（10-4.実績数）
	—	—	○ 状態悪化時、病院搬送



当掲載内容は2024年3月に実施した調査回答を基にしています。

最新の対応状況は、当該施設へご確認ください。

1. 施設名	ケアハウスふれあい				
10-4. 施設の入所基準 (看取り実績)	公開	昨年度(2022年4月1日～2023年3月31日)の看取り実績数 0 件			
11. 手話及び 外国語対応	対応職員の有無など				
	手話	いない	【補足】『いる』(詳細)		
			①職種	—	
			②人数	—	
	英語	いない	【補足】『いる』(詳細)		
			①職種	—	
			②人数	—	
	その他 対応可能 言語	いない	【補足】『いる』(詳細)		
			①種類	—	
②人数			—		
12. 食 事	対応の可否など				
	食形態	—	ソフト		
		○	ミキサー		
		○	とろみ		
		—	ムース		
		○	きざみ		
	治療食	—	分割食		
		—	肝臓食		
		—	腎臓食		
		—	糖尿病	⇒【補足】(詳細)	—
		○	塩分制限	⇒【補足】(詳細)	6g
	—	○	アレルギー除去食		
		○	嗜好による個別対応		
13. リハビリ対応	公開	リハ加算	算定している		
		リハビリ 職員数	P T	2人	
			O T	1人	
			S T	—	
14. 入浴(浴槽)	○	個 浴			
	○	機械浴	⇒【補足】	車いす	○
			ストレッチャー	—	
			リフト	—	



当掲載内容は2024年3月に実施した調査回答を基にしています。

最新の対応状況は、当該施設へご確認ください。

1. 施設名	ケアハウスふれあい		
15. 透析患者の 受診送迎	公開	—	
		【補足】	— に対応 —
16. その他	公開	入所時、利用者の主治医を事業所嘱託医等に変更している？	
		利用者の状況等に応じてケースバイケースで対応する	
17. 施設の特徴	・ 2023年4月 新築移転した新しいスタイルの高齢者施設です。完全デジタル化（居室センサー・カメラ設置/見守りシステム導入）介護度に応じた住み分けを実現し、提供サービスの個別化が実現。住む高齢者にとっても働く人々にとっても、快適で清潔感のある開かれた施設です。		



当掲載内容は2024年3月に実施した調査回答を基にしています。
最新の対応状況は、当該施設へご確認ください。